

日本学術会議地域研究委員会 地域研究社会連携分科会
(第26期・第3回) 議事要旨

日時：令和7年6月30日(月) 10:00-13:00

場所：オンライン

出席者：飯塚正人、梅屋潔、宇山智彦(委員長)、大串和雄、川島真、久保広正、慶田勝彦、黒木英充、湖中真哉、小長谷有紀、酒井啓子、關雄二、園田茂人、高見澤磨、武田康裕、中溝和弥、錦田愛子、幡谷則子(書記)、宮崎恒二、宮本悟、森本泉、山越言、山本博之、吉村真子(24名)

欠席者：飯島渉、池田恵子、井上真、小川さやか、三重野文晴、横山智(6名)

配布資料：

森田篤士氏(外務省大臣官房人事課総括補佐／人事企画室首席事務官)作成資料「外務省の採用制度」(画面共有のみ)、佐藤邦明氏(文部科学省高等教育局参事官(国際担当))作成資料「我が国の高等教育のこれからを考える ～共生社会の実現に向けて～」、宇山委員長作成の「意思の表出の申出書」(案)。

以下の議題について報告・質疑応答・議論が行われた。

議題：

1) 地域研究の社会連携に関する外部ヒアリング

① 森田篤士氏(外務省大臣官房人事課総括補佐／人事企画室首席事務官)

資料にもとづき森田氏のご報告をいただき、質疑応答が行われた。

② 佐藤邦明氏(文部科学省高等教育局参事官(国際担当))

資料にもとづき佐藤氏のご報告をいただき、質疑応答が行われた。

2) 意思の表出(報告)の申出書について

宇山委員長作成の申出書(案)の提出までの過程について意見交換が行われたのち、申出書全体の検討を行った。今回出された意見を踏まえて、宇山委員長が必要な加筆を行い、メールでの確認のうえ提出へと進むこととなった。

3) その他

日本学術会議を特殊法人とする法律の成立と設立委員会合の発足について、宇山委員長から説明があった。

以上